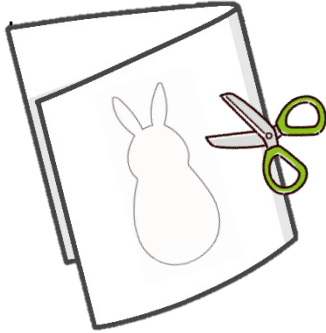


つくってみよう

うんぽんぽん人形のつくりかた

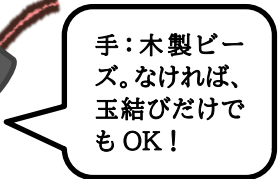
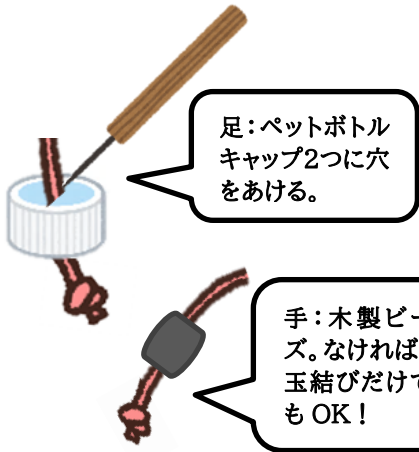
p2 掲載の♪うんぽんぽん人形



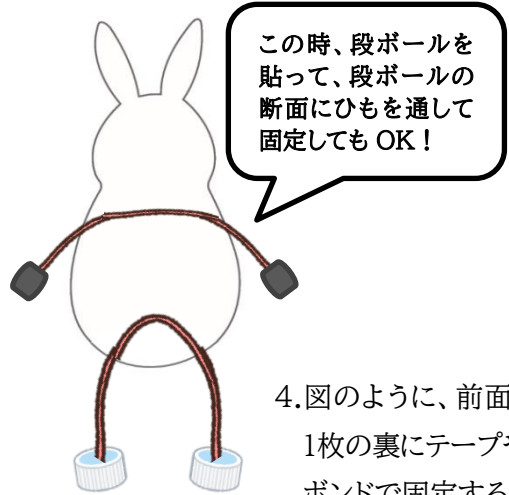
1. 同じ形の人形を2枚切り出す。



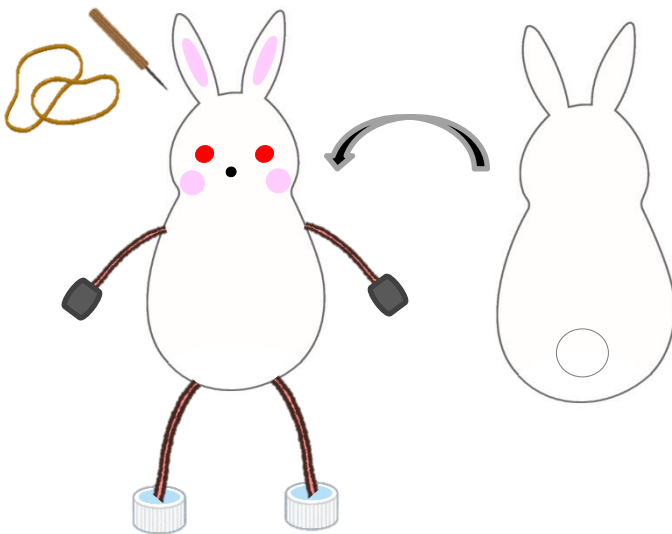
2. 前面になる1枚に顔、裏面の1枚にしっぽなどをペンで描く。



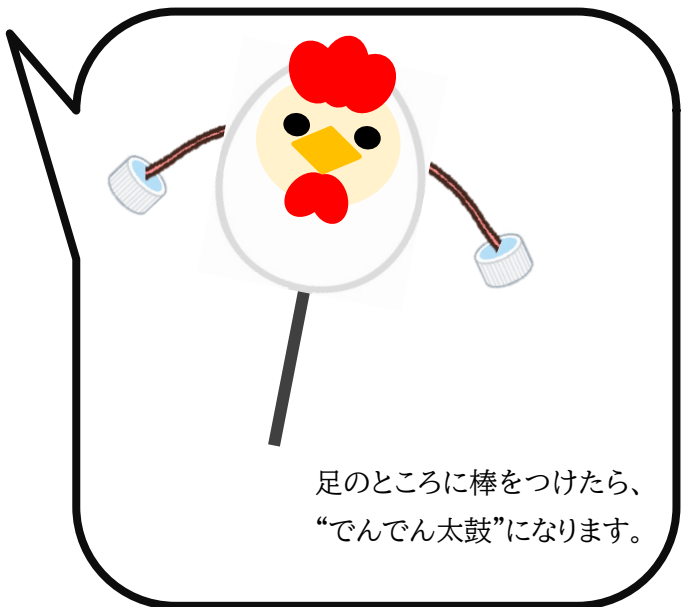
3. ひもを2本準備。それぞれひもの両端に穴をあけたペットボトルキャップと木製ビーズを通して玉止めする。



4. 図のように、前面の1枚の裏にテープやボンドで固定する。



5. 裏面を後ろに貼り、上部に穴をあけてゴムやひも(棒でもよい)を通すと完成！



ととけっこう人形のつくりかた

【材料】

- ・筒状のもの
- ・棒(筒より長いもの)
- ・布(大きめの正方形のもの)
- ・人形(筒に入る大きさのもの)
- ・はさみ、接着剤、針と糸など



ペットボトルは上下を切って筒状にする。



筒は人形にあわせたサイズで準備。



細めの人形ならトイレットペーパーの芯や紙コップ等。厚手の紙を円錐状に巻いたり筒状に折ったりして作ってもOK!

人形は布の中央に縫い付ける。

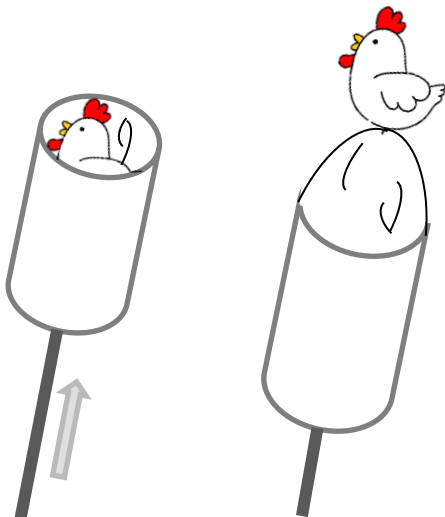


棒の上部は人形の下で布で覆って固定する。

布は筒の内側上部に固定して、筒の周りは別の紙や布を張り付ける方法もある。



布の四隅は筒を覆うようにかけて、筒の側面にはりつける。



棒を突くと、筒の中でたわんでいた布といっしょに人形が出てくる。

♪ととけっこう よがあげた
まめでっぼう おきてきな♪

「まめでっぼうおきてきな」で
人形を出す

おはなし会なら、
続けてあいさつ

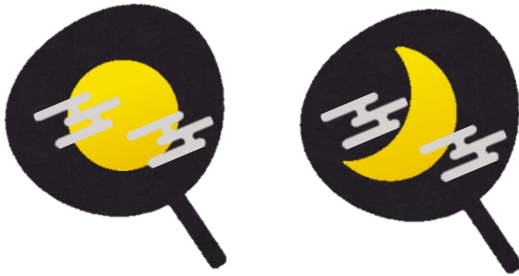
「みなさん、おはよう」

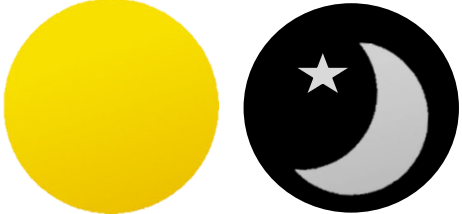
おつきさまペープサートのつくりかた

♪おつきさまえらいの かがみのようになったり くしのようになったり 春夏秋冬 日本中を照らす♪

○うちわを使う場合

- 1 うちわ全面を
黒く夜空に
(黒い紙を貼る)
- 2 片面に満月
片面に三日月
どちらも金色のおりがみなどを切って貼る
(雲はあってもなくても)





段ボールなど厚めの紙を丸く切り、
片面を金色に、片面に夜空と三日月
にしてもつくれます

- ★「かがみのように」のときは満月、
「くしのように」のときは三日月を見せ、「春夏秋冬」以降はくるくる両面を見せる

紙皿シアターのつくりかた

★くるっと回すと絵柄が変わる「紙皿シアター」
簡単に作れて幅広い年齢層に使えます



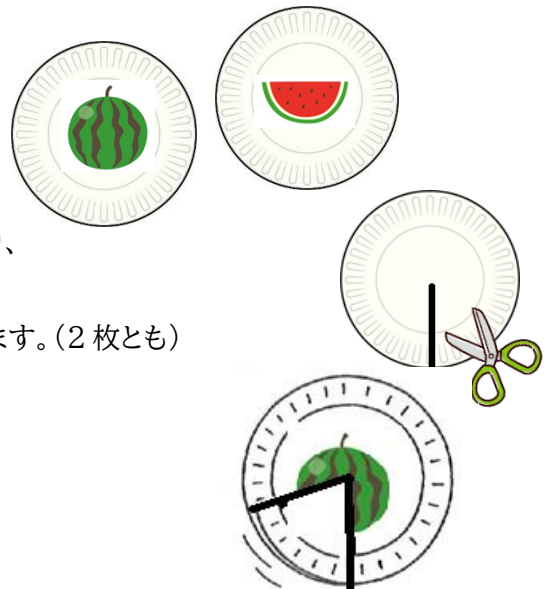
【材料】

- ・紙皿 2枚(3枚、4枚でも)
- ・絵を描く道具(色鉛筆、ペン、シールでも)
- ・はさみ



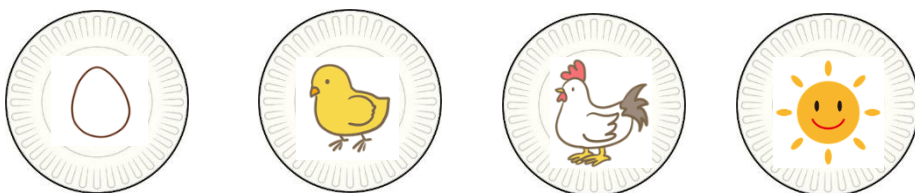
【手順】

- 1 紙皿に好きな絵を描きます。
(好きなシールなどを貼っても OK)
例)かえるとおたまじゃくし、タマゴとひよこことにわとり、
雲と太陽、くだもの(全体像)と切ったくだもの など
- 2 紙皿裏面の中心に印をつけて、はさみで中心まで切ります。(2枚とも)
- 3 紙皿を2枚重ねます。
- 4 切れ目から下の皿を少しずつ回転させ、
中心を軸にくるくる回し、絵柄の変化を楽しむ。



コロコロたまご 4枚で

♪ころころたまごはおりこうさん
ころころしてたら ひよこになっちゃった
♪ころころひよこはおりこうさん ぴよぴよしてたらコケコになっちゃった



♪ころころぴよぴよこけっこ こけこがないたら よがあげた